



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷1003
TEL. 0466-48-4500

Index

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ■ ワイワイ食事会 P1 | ■ 新春和菓子を楽しむ会 P2 |
| ■ せせらぎ会だより・希望のボタン P3 | ■ 門妙子さんのお話・リハ室の小窓 P4 |



ワイワイ食事会 今年のメニューは てんこ盛り海鮮丼

毎年恒例となっているワイワイ食事会ですが、今年も2月22日の昼食時に行われました。入居者自治会「せせらぎ会」が主催なので、まずは自分たちが一番食べたいものは？と意見を募ります。今年もやっぱり海産物がたっぷり載った海鮮丼が人気のようで、メニューは「てんこ盛り海鮮丼」になりました。

以前は食堂にみんな集まって頂いたので、大きな声であれが美味しいとかこれが美味しいとか笑いあいながらとても賑やかに、それぞれ命名通りワイワイと繰りひろげられていました。しかしここ3年あまりはコロナ禍にあって、各居室での食事を頂く毎日となり、美味しいねと言葉を交わすことも少なくなって、自治会としても楽しい食事会をするにはと考えてしまうところです。「好物をおなかいっぱい頂くことで得られる満足感が少しは日ごろ溜まった心の霽を晴らしてくれるのでしょうか」との思いを栄養士さんに相談して、厨房さんにいろいろな種類の刺身などたくさん準備していただきました。

大きなどんぶりからはみ出すほどに盛られた海鮮は、マグロにハマチにサーモンにイカに鯛と色合いもととても華やかで、まず見た目から圧倒されて、どれから手を付けようかと迷ってしまいます。切り身も実に大きくて、大きな口でかぶりつく時の何と幸せそうな顔、顔、顔です。職員さんに美味しそうねと言われると、帰ってくるのは満面の笑みのみ。そして「最高！」「凄く幸せ」「お刺身美味しい！」次々とこぼれるように絶賛の声。各居室別といっても「美味しい！」と、どのお部屋からも嬉しそうな声がいっぱい届いてきて、しっかりと「ワイワイ食事会」となりました。さて来年はどんなメニューになりますか？もうちらほらとそんな声が出ているようですね。



新春和菓子を楽しむ会



1 月 12、13 日
に新春和菓子を楽し
む会を開催しま
した。

今年は恒例の新
春お茶会を、普通
の日本茶に「水羊



羹」や「練り切り」を添えて、「新春和菓子を楽しむ会」と名を変えて、皆さん心待ちにしていた和菓子をご堪能いただきました。

琴の BGM に凧や独楽などを飾り、ロウバイや松、南天などの花を活け、お正月の雰囲気を感じながらの和菓子の味わいは格別だったのか、住人の皆さんも「甘くておいしい」「ほっぺが落ちちゃう」と一様に満足の笑顔です。特に好評だったのが『うさぎの形をした練り切り』で、お尻に丸いしっぽがチョコンとついている姿に「かわいいねえ」「お尻からみたアングルが何とも言えない」と思わず柔かな表情に…。「和菓子だったらいくらでも食べられる」と皆さまが思い思いに味わい楽しめた会となりました。

湘南希望の郷の取り組みが表彰されました

2023 年光友会新春の集いにおいて、他の模範となる取り組み及び善行等に寄与した職員等に法人が表彰を行う「かわうそ賞」を「湘南希望の郷入居調整委員会」が授与しました。

2020 年に新設した「湘南あっとほーむ・ひだまり」開所に伴い、入居者 9 名が転居され、継続して空床がありましたが、今年度 4 月からより組織的に入居を推進することで、10 月に満床（56 名）を達成いたしました。このことで更なる経営の安定、延いては利用者サービスの向上につながるものと考えております。



絵葉書作戦頑張っています

中澤美子

田んぼに緑の風が吹き渡る昨年の夏の初め、他市の施設で暮らしていた息子が地元の湘南希望の郷へ引っ越し、住人の仲間入りをさせていただきました。

入居直後に面会制限となり、会えないまま新しい環境での不安感を思い、コロナ禍以来続けていた“絵はがき作戦”を再開しました。おしゃべりをしているつもりで日常の何げないことを短い文章で伝えます。

また、小学生の頃から熱烈ファンのヤクルトスワローズの試合結果（勝ち試合限定）を新聞から書き写し YS だよりとして届けます。2 日遅れの速報になりますが、好きなことをつなげていけたらと思っています。

見て感じて想像したことを言葉にし、葉書に書き季節の切手を貼り投稿する。このことは年齢を重ね硬くなり始めた頭の中や心を少し柔らかくしてくれているかもしれません。どのような状況にあっても周囲の方たちの支えを信頼し、家族として今できることを思い、これからもアナログ生活のゆったり感を楽しめたらと思っています。

コロナが鎮まりそれぞれの家族が職員さんと共に笑顔で会える日が戻りますよう…

次に郷を訪れるときの景色をたのしみに…。



せせらぎ会だより

たまごまのこと思い出す桜かな（松尾芭蕉）

弥生三月。いよいよ、深い眠りを覚ますポカポカ陽気に誘われて、各地の花の名所から春の便りが届く季節を迎えました。早咲きの河津桜も、例年同様、川沿いの菜の花畑を背景に、黄色とピンクの華やかなハーモニーを奏でながら朗らかに咲き誇っています。

思い返せば、三年にわたるコロナ災禍。第八波の感染拡大が沈静化に向かい、今年は3年ぶりに自粛解除された観光事業。それに伴い各地で開催される季節の風物詩も、かつての賑わいを取り戻しつつ有るようです。とは言え、混迷する世界情勢の渦中。ウクライナ

へのロシア軍の軍事侵攻がもたらした「不信の嵐」が、平和・経済・環境問題に拍車をかけて世界的に暗雲が重く垂れ込め、一向に晴れ間が見通せないまま年を越してしまいました。一日でも、一刻でも早い和平の実現を願うばかりです。

さて、三月・四月と万物再生の風の中、季節の節目となる「春分の日」を過ぎれば、待望の新年を迎えます。私たちの暮らしも新たな局面を迎え、当たり前の日常を模索しつつ、アフター・コロナを見据えた感染対策と社会経済活動との両立をはかる賢明な選択の道を歩みたいと思います。

今、湘南希望の郷にも春の妖精が訪れ、つぎつぎに花壇の花芽をふくらませています。開所以来、私達の生活を見守り続ける中庭の三本桜も、その開花の時を指折り数えながら閑かに佇んでいます。

文責・自治会（K.I）



湘南希望の郷 山本啓子



ケアセンター辻本亜希さんからバトンを受け取りました。

私は学生時代に聴覚障害者と出会い、手話を勉強したことをきっかけに障害者を取り巻く環境、福祉についてもっと勉強したいという思いで社会福祉を学び、ご縁があって希望の郷に入職したのが2003年。最初のオリエンテーションで住人さんの目の前で緊張しながら自己紹介したときのことが、ついこの前のようです。

そのオリエンテーションは、アクティビティ職員が毎月交替で司会をするのですが、半年くらい過ぎた時、その日は私の司会進行、故五十嵐光雄先生のお話の日で、「五十嵐理事長のほうからお話していただきます。」と発するや否や、「人を紹介するときに“ほうから”という表現はない」とご指摘をいただきました。視覚障害者は、「特に言葉を大切にしている、最近の日本語は崩れている。正確に言葉は伝えていかなければならない」とお話をいただいたことが忘れられません。それから20年。今も忘れず言葉を大切に、住人さんと一緒に時間を過ごし、楽しく充実した時間を過ごさせていただいています。

次のバトンは、アクティビティで一緒にお仕事していた『いそご地域活動ホームいぶき』の高島義明さんにお渡しします。

赤い実のなる木

寒空の景色の中で目に留まる赤い実のなる木。小さなスズナリの実が可愛らしくて、ほのぼのとした心持地でのぞき込む。千両、万両、南天。縁起のいい名前に、昔の人も同じ思いで見たのかなと思いをはせる。一枝頂いて花瓶に指して自分のものにしたいやら、みんなに愛でてもらいたいやら。





多くの人が行きかうふれあいサロンには、職員の歌やテレビなどの音楽に合わせて、大きな声で歌ったり手拍子をしたり、いつも楽しそうな門さんがいます。

門さんはとても耳が良くて、テレビドラマはもちろん職員さんの会話までもよく聴いて、覚えていては、急に楽しい会話を展開します。「奥さんてばねえ」とか話しかけられると思わず笑みがこぼれます。

時に「もう疲れた」など職員が愚痴でもこぼしたのかと思うような会話もあって、次どんな話をしてくれるのかちょっとドキドキしたりして。

いろんな場面のいろんな会話が飛び出してくる門さんの「お話」、とっても楽しいひとときなんです。



見慣れない道具が昨年から導入されました。「Hug」という商品名です。

座っている方の前に Hug を置き、抱えるように前かがみになってもらい、スイッチを入れると人の立ち上がりを再現するようにお尻を上げてくれます。膝はパットに当たっているのでも痛みありませんし、自然と伸びます。このまま移動ができますので、ベッドや車いすへの移乗やトイレでも使用ができます。

腰回りに当たっている物がないので、このままズボンの上げ下ろしがスムーズにできます。

介護する側・される側が楽だと、気軽にお願いできて良い関係が築けそうです。



◆ 3・4 月の予定 ◆

健康課より

3月の予定

藤沢病院 石井 Dr.	9日(木)
厚誠会歯科検診	7日(火) 14日(火) 21日(火) 28日(火)
御所見病院 手島 Dr.	8日(水) 22日(水)

4月の予定

藤沢病院 石井 Dr.	20日(木)
厚誠会歯科検診	4日(火) 11日(火) 18日(火) 25日(火)
御所見病院 手島 Dr.	12日(水) 26日(水)



永年勤続表彰

1月5日に開催された「2023年光友会新春の集い」において永年勤続表彰として30年勤続が1名、20年勤続が2名、10年勤続が2名、それぞれ表彰されました。

30年勤続 村井良行
20年勤続 広田勝紀 小川あゆみ
10年勤続 野池由美子 鈴木直哉



寒い日が続きますね。寒い時には鍋をやりたくなります。キムチ鍋やおでんも良いですが、自分は白菜と豚バラのミルフィーユ鍋が大好きです。ゆずポン酢に浸けて食べるのが至福のひと時です。最後に余ったゆずポン酢を白米に掛けて食べるのも楽しみの一つです。

鍋の時だけ未使用のゆずポン酢をごはんに少し掛けて食べるのも好きなのですが…共感してくれる方います？ (T・S)